



2023年1月13日

各位

会社名 株式会社キムラタン
代表者名 代表取締役 清川 浩志
(コード番号 8107 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 木村 裕輔
(電話 078-806-8234)

子会社の事業縮小に関するお知らせ

当社は、2023年1月13日開催の取締役会において、下記のとおり、当社の連結子会社である中西株式会社（以下、「中西」といいます）の事業縮小について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業縮小の理由

中西は、1963年の創業来、ベビー・子供向けのソックス、シューズ等の服飾雑貨の製造、卸売事業を営んでまいりました。2019年3月には当社の連結子会社となり、主に量販店、専門量販店向けに卸販売事業の拡販に取り組んでおり、また、当社ブランドの服飾雑貨の生産・供給についての役割も担ってまいりました。

しかしながら、ここ数年、海外における製造コストの上昇を背景に粗利益率の低下が顕著となっており、2021年3月期には所有不動産の売却による有利子負債の圧縮、2022年3月期には当社との物流機能の一元化によるコスト削減を図るなど、収益改善の努力を重ねてまいりましたが、2023年3月期において急激な円安によるコスト増が収益を逼迫し、同社の事業損益は厳しい状況に陥っております。

このような状況から、中西の事業環境と今後の事業戦略について検討した結果、収益の改善が見込めないと判断し、一部の定番商品の供給を除き、事業を縮小することを決定いたしました。

2. 事業縮小の概要

(1) 中西の事業縮小の内容

- ① 2023年春夏物の納品完了をもって、新規の商品企画・製造は休止することとし、2023年秋冬物以降の新規商品の企画・受注は行わない。
- ② 在庫を有する一部の定番商品等の供給のみを継続する。

(2) 中西の経営成績

	中西単体(a)	2022年3月期連結実績(b)	比率(a/b)
売上高	1,190百万円	4,237百万円	28.1%
売上総利益	281百万円	1,796百万円	15.6%
営業利益	△18百万円	△564百万円	—
経常利益	△36百万円	△892百万円	—

(3) 中西に属する従業員及び資産等の取扱い

中西の従業員につきましては、事業縮小の進捗に合わせて対応を検討していくことを予定しております。中西の資産のうち棚卸資産は、通常の販売及び処分販売を行う予定です。その他の資産につい

ては売却、除却を予定しております。

3. 日程

2023年1月以降、新規商品の企画、受注、製造を停止し、2023年6月を目途に事業の縮小を完了させる予定です。

4. 中西の概要

(1) 名 称	中西株式会社			
(2) 所 在 地	大阪府大阪市天王寺区真田山町2番2号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 清川 浩志			
(4) 事 業 内 容	ベビー・子供向け服飾雑貨の製造、販売			
(5) 資 本 金	20百万円			
(6) 設 立 年 月 日	1988年7月2日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社キムラタン 100.0%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の株式を100%保有しております。		
	人的関係	当社の取締役2名が当該会社の取締役を兼任しており、当社の監査役1名が当該会社の監査役を兼任しております。		
	取引関係	当社は当該会社より服飾雑貨製品の仕入を行っており、当該会社は当社に物流業務の一部を委託しております。また、当社は当該会社に資金の貸付を行っております。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
純資産		81	85	29
総資産		1,030	898	693
1株当たり純資産(円)		202,925	214,010	72,759
売上高		1,116	1,067	1,190
営業利益		14	△5	△18
経常利益		8	△20	△36
当期純利益		4	17	△37
1株当たり当期純利益(円)		11,256	43,875	△94,960
1株当たり配当金(円)		—	—	—

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

5. 今後の見通し

本件子会社の事業縮小による当社グループの業績への影響につきましては、事業縮小に伴い発生する見込みの損失を2023年3月期に計上する予定ですが、具体的な金額については、現在精査中です。確定次第速やかにお知らせいたします。

以上